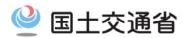
資料5. 津波避難施設の設計事例



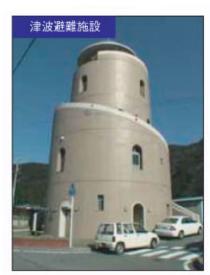
様々な津波避難対策施設の事例



●津波避難ビルの指定



沖縄県石垣市



三重県大紀町



名古屋港管理組合本庁舎

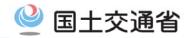
●津波避難タワー



和歌山県田辺市文里地区



静岡県御前崎市



●和歌山県田辺市文里地区津波避難タワー

※ホームページより



文里地区津波避難タワー	
構造	鉄骨構造
施設規模	避難ステージ 45㎡
収容人数	約100名
建設費	2,840万円

○避難ステージ



避難ステージは予測 最大津波浸水深から 2m以上の位置に設 置している。

※タワーの位置の予 測最大津波浸水深は 3m~5m未満



避難ステージに6基 設置しており、毛布、 非常食、簡易トイレ、 防水シート、救急箱 などを備蓄していま す。